

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月29日

計画の名称	白岡市災害に強いまちづくり整備計画													
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	白岡市													
計画の目標	下水道施設（汚水・雨水）の整備により、災害に強いまちづくりを目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		356	A	343	B	0	C	13	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	3.65	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)	(H32末)	(H34末)
1	汚水ポンプ場における長寿命化計画に基づく改築更新率を55%（H30当初）から100%（H31末）に向上させる。			
	汚水ポンプ場における長寿命化計画に基づく改築更新率	55%	100%	100%
	長寿命化計画に基づく改築更新済み資産数（10資産）／長寿命化計画に基づく改築更新に係るべき資産数（18資産）			
2	雨水整備を行い、浸水対策面積を73.5ha（H30当初）から75.9ha（H30末）に向上させる。			
	局所的な浸水被害対策の実施	83%	86%	86%
	浸水対策済み面積（73.5ha）／浸水対策をとるべき面積（87.8ha）			
3	総合地震対策計画に基づき災害用マンホールトイレ設置避難所数を0箇所（H30当初）から7箇所（H34末）に向上させる。			
	災害用マンホールトイレシステム設置箇所数	0%	40%	100%
	災害用マンホールトイレ設置済み箇所数（0箇所）／災害用マンホールトイレを設置すべき箇所数（7箇所）			
4	総合地震対策計画に基づき避難所等から排水を受ける管路（重要な幹線等）の機能確保率を0%（H30当初）から30%（H34末）へ向上させる。			
	重要な幹線等の機能確保率	0%	10%	30%
	重要な幹線等の機能確保済み延長（0km）／重要な幹線等の機能確保すべき延長（7.1km）			
5	ストックマネジメント計画を策定箇所数を0箇所（R1当初）から1箇所（R2末）に向上させる。			
	ストックマネジメント計画の策定	0%	100%	100%
	ストックマネジメント計画の策定済みの箇所数（0箇所）／ストックマネジメント計画を策定すべき箇所数（1箇所）			
6	汚水ポンプ場におけるストックマネジメント計画に基づく改築更新率を0%（R2当初）から25%（R4末）に向上させる。			
	汚水ポンプ場におけるストックマネジメント計画に基づく改築更新率	0%	0%	25%
	ストックマネジメント計画に基づく改築更新済み資産数（1資産）／ストックマネジメント計画に基づく改築更新に係るべき資産数（4資産）			

[illegible]

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	白岡市	直接	白岡市	ポンプ 場	改築	白岡第3中継ポンプ場整備	改築更新	白岡市	■	■				84	—	策定済	
		長寿命化計画																		
	A07-002	下水道	一般	白岡市	直接	白岡市	管渠（ 雨水）	新設	白岡第九ノ一排水区第九 ノ二号幹線系整備事業	雨水函渠□0.8×1.1～0.8m L=160m	白岡市	■					38	—	—	
	A07-003	下水道	一般	白岡市	直接	白岡市	管渠（ 污水）	新設	災害用マンホールトイレ 整備事業	マンホールトイレシステム設 置	白岡市	■	■	■	■	■	69	—	策定済	
		総合地震対策計画																		
	A07-004	下水道	一般	白岡市	直接	白岡市	管渠（ 污水）	改築	公共下水道污水幹線・枝 線耐震事業	耐震診断・詳細設計・耐震化 工事	白岡市	■	■	■			86	—	策定済	
		総合地震対策計画																		
	A07-005	下水道	一般	白岡市	直接	白岡市	—	—	白岡市ストックマネジメ ント計画	計画策定	白岡市				■		17		—	
	A07-006	下水道	一般	白岡市	直接	白岡市	ポンプ 場	改築	白岡第3中継ポンプ場整備	改築更新	白岡市					■	■	31		策定中
		ストックマネジメント計画																		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-007	下水道	一般	白岡市	直接	白岡市	管渠（ 污水）	改築	公共下水道污水幹線点検 ・調査事業	管路の点検・調査	白岡市					■	■	8		策定中
		ストックマネジメント計画																		
	A07-008	下水道	一般	白岡市	直接	白岡市	管渠（ 雨水）	新設	白岡第二ノ一排水区第二 ノ一号幹線系整備事業	雨水函渠詳細設計 L=350m	白岡市						■	10	—	—
											小計							343		
											合計							343		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	白岡市	直接	白岡市	管渠（ 汚水）	新設	マンホールトイレント 等購入	マンホールトイレント及び 便座の購入	白岡市		■	■	■	■	13	—	—	
		基幹事業（A1-3）の施設整備と一体的に実施することにより、地域防災力向上を図る。																		
												小計						13		
											合計						13			

事後評価			
○事後評価の実施体制、実施時期			
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
社会資本整備総合交付金交付要綱第10に基づき成果目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、白岡市公共事業評価実施要綱に基づき、事業評価委員会にて審議した。		令和6年3月（予定）	
		公表の方法	
		市ホームページによる	
○事業効果の発現状況			
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・長寿命化計画に基づき白岡第3中継ポンプ場の改築更新を進めた結果、改築更新済み資産が増加した。（10資産→18資産） ・白岡第九ノ一排水区について、浸水対策をすべき区域に対し、既設水路をボックス化した結果、浸水対策区域が増加した。（73.5ha→75.9ha） ・市内の避難所マンホールトイレを設置した結果、被災時においても避難所の衛生環境を維持することができた。（0箇所→7箇所） ・重要な幹線について、耐震診断を行い、耐震化対策が必要な路線を把握することができた。 ・ストックマネジメント計画を策定したことで、管路の調査・点検及びポンプ場の改築更新計画を立案することができた。（令和3年3月新規策定） ・ストックマネジメント計画に基づき白岡第3中継ポンプ場の改築更新を進めた結果、改築更新済み資産が増加した。（0資産→2資産） ・ストックマネジメント計画に基づき汚水幹線の点検・調査を実施し、既存管路の劣化状況を把握することができた。（0km→3.8km） ・白岡第二ノ一排水区について、浸水対策をすべき区域に対し、雨水函渠詳細設計を行い、工事実施のための準備ができた。（0km→0.3km）	
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）			
○特記事項（今後の方針等）			
・白岡第3中継ポンプ場の改築更新については、次期整備計画で引き続き改築更新率が100%になるよう事業を進める。 ・重要な幹線等の耐震化については、総合地震対策計画を見直しつつ、耐震化工事に着手できるよう準備を進める。 ・ストックマネジメント計画については、現計画が令和7年度までであることから、継続的に改築更新事業を進めるため、計画の見直しを行う。 ・ストックマネジメント計画に基づく汚水幹線の点検・調査については、引き続き点検・調査を実施し、既存管路の劣化状況の把握を行う。 ・白岡第二ノ一排水区について、設計成果をもとに浸水対策を行うための準備を進める。			

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	汚水ポンプ場の改築更新率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	浸水対策済みの割合		
	最 終 目標値	86%	
	最 終 実績値	86%	
3	マンホールトイレ設置個所数		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
4	重要な幹線の耐震化率		
	最 終 目標値	30%	耐震診断を実施した結果、対策が必要な個所が多く、本整備計画期間内で耐震化工事を実施するための予算確保ができなかったため。
	最 終 実績値	0%	
5	ストックマネジメント計画策定数		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
6	汚水ポンプ場の改築更新率		
	最 終 目標値	25%	令和3年3月にストックマネジメント計画を策定した結果、機械・電気設備について改築更新が必要な機器が新たに生じたことに伴い、総資産数が増加したことから、改築更新率が目標に届かなかった。
	最 終 実績値	9%	
7	汚水幹線の点検・調査延長		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
8	函渠の調査・設計延長		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	